

胃集検通信

季刊 NO. 19

発行所
日本消化器集検学会
関東甲信越地方
(〒111) 東京都台東区柳橋2-14-4
ワグナー金丸ビル内
発行兼 関東甲信越地方会
編集者 編集委員会

(日本消化器集検学会関東甲信越地方会機関紙) 1部頒布定価1,000円(〒共)

題字・黒川利雄先生

視点

原点への回帰

世話人代表
国立がんセンター名誉院長
市川平三郎

人間はそれ自体矛盾に満ちた存在である。だからというわけでもなからうが、人間のつくる社会には不条理が満ちている。筋の通らないところが多いことは、誰でもが感じていることであらう。

胃集検の世界として、人間の営為の集団。不条理なからうはずはない。不条理からは、確かにいろいろな問題が生じている。それが円滑な胃集検の発展を妨げ

ている局面も少なくない。不条理を除く努力をすることは、もちろん必要なことであるけれども、そればかり眼が行ってしまつては困る。

現代は価値観の多様化された時代ともいわれている。改め、そもと人間は十人十色、百人百色で、姿、形も違ふように、考え方も違つてゐる。違つてゐるから

死亡原因の第一位を保つてゐる。わたくしども胃集検に従事する者は、この事実を重く見たい。

人間は、一面から見れば確かに矛盾に満ちた存在であるけれども、他の面から見れば、素晴らしい営為をなす者でもある。

胃集検を進展させていきたいものである。その過程で得られるさまざまなノウハウが、やがて他のがんの二次予防にも大きな役割を果たすであらう。

第1回市川賞 東信胃の会が受賞



受賞する佐藤一雄技師

東信「胃の会」は、昭和六十年九月、軽井沢で開催された第一八回技師部会(岡田健会長)の実行委員会を母体にして六十一年六月生れた。

授賞は九月八日、横浜市で開催された第二三回放射線技師部会の当日、市川賞審査委員会の海老根精二委員長が行つた。

「胃がん検診、カメラ突然降下。主婦、挟まれ重傷」と報じた。事故は四月十七日横浜・港区保健所の胃集検で、日立メデコ製「TD-MA5」の映像装置が所定の位置に止らず、腹臥位で撮影中の主婦が透視台との間に挟まれる形になり、背部から過度に圧迫されて生じたもの。原因は映像装置の距離を調節する駆動機

のみなならず、関東甲信越地方の放射線技師に知らせるなどの活動が評価されて、受賞となった。

「患者と医師の信頼関係」が阿部正和(東京慈恵会医科大学学長)、村上陽一郎(東京大学先端科学技術研究センター教授)、司会吉田忠(東北大学文学部教授)で行われた。

このマンション分譲方式を開発したのは、安田信託銀行などが出資するシンクタンク、都市未来総合研究所(本社東京、社長井上勝氏)である。なぜ、誰も想像できない手品のようなことが可能になったか。種明しは次の通り。

まず信託銀行が都心部の土地所有者から三十年から四十年の期限で土地信託を受託し、集合住宅を建設する。この住宅を十年後に、あらかじめ決つた価格で買戻す条件付きで分譲する。十年たつたら信託銀行が物件を買戻し、改裝して再び分譲する。これを十年ごとに繰り返す。信託期限が切れたら土地を元の所有者に返す。

土地信託を利用した建物部分だけを分譲するため、大幅に割安になるわけ。分譲とはいっても、実質的には賃貸住宅だが、民法の「再売買の予約契約」などに基つて分譲するため、入居者には借家権が発生しないという。試算によると、分譲価格は二千五百四万円、十年後の買戻し価格は一千四百六十八万円。全額ローンで購入した場合の差額を月割にすると前記の金額になるわけ。期限つきといえ居住費用は、土地つき購入した場合の四分の一。知価革命の時代、こうした知恵が横行しているのだから胃集検の受診者増対策の知恵など屁のようなものだ。

画像評価法などが業績 喜びに湧く会員

映像装置が背中に降下
主婦挟まれ重傷

八月十六日の日刊紙が「胃がん検診、カメラ突然降下。主婦、挟まれ重傷」と報じた。事故は四月十七日横浜・港区保健所の胃集検で、日立メデコ製「TD-MA5」の映像装置が所定の位置に止らず、腹臥位で撮影中の主婦が透視台との間に挟まれる形になり、背部から過度に圧迫されて生じたもの。原因は映像装置の距離を調節する駆動機

第四〇回関東甲信越地方会(会長川口良平・神奈川県医師会会長)は九月九日、第二三回放射線技師部会(会長石渡良徳・神奈川県労働衛生福祉協会技師長)は、前日の八日に、いずれも横浜市・市民文化会館で

開催された。

透視台

東京都の臨海副都心に、専有面積が七十五平方メートルのマンションを借りると、家賃の月額が約七十万円になるという。それを十七万九千円にできるの信じられないようなことを考えたグループがいることを八月十二日の日経が報じている。

胃集検システム

●12インチメタルハイコンによる鮮明な画像

従来のガラス入力窓材にみられたX線の散乱や吸収が減少しコントラストと解像度が大幅に向上しています。さらに、島津独自に開発された技術により、出力部で生じるにじみ込みを皆無にしているのでいかなる部位でもハレーションをおこさなく、辺縁のはっきりした立体感に富んだ写真を提供します。また、可変視野形は入力視野を電子光学的に可変できますので、必要に応じて、視野の大きさを選択して用いることができます。

12インチメタルハイコントラスト
イメージアンプリファイア
IA-12/6MTW・IA-12TW

●能率のよい検診/小スペース設置形

島津胃集検用透視撮影台AO-30は、従来の天板スライド方式に変わって映像系移動方式を採用しました。占有面積や占有高さが小さくなるように設計されていますので、制限のある検診車の室内でも、縦方向はもちろん横方向にも据付が可能で胃集検に十分な機能を発揮します。

オーバートラック方式
島津胃集検用透視撮影台
AO-30

島津製作所

医用機器事業部 604 京都市中京区西ノ京桑原町1
(075)823-1275

島津メディカル

本社 113 東京都文京区本郷4-3-4 明治生命本郷ビル
(03)818-9600

日ガン全国大会 注目発言相つづく

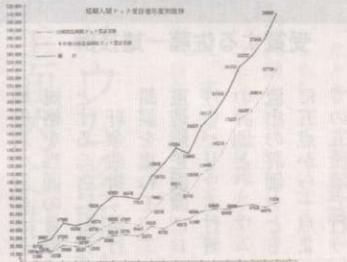
札幌

平成二年度ガン征圧全国大会は、九月十三日、札幌市で開催されたが、シンポジウム「がん予防・みんまで考える」で、東北大学久道茂教授は、「最近の新聞報道などから、胃がんと子宮がんは成果がでて、そろそろ縮小してもいいのでは誤解される恐れがある。効果の出ている検査はもと普及する必要がある、検査見直し論は、肺がん、乳がん、最近増えている大腸がんの検査への組み入れをどうするかである」と、検査の要点に釘を刺し、厚生省健康政策局谷川慧重局長は、「日本対ガン協会の新目標、壮年層のがん死半減」のために、壮年層で増加傾向のある大腸、肝臓、乳がんなどに重点をおく対策が必要」と述べた。

料金研究から浮上 実施機関に迫る危機

胃集検の検診料金研究の過程（6面参照）で重大なことが明らかになった。実施機関の全収入に対し、胃集検（住民、職域の合計）収入割合が、最高は八・一・五％、次が五・八・二％を占め、最低は六・三％であった。この比率が高い実施機関は、財政運営が胃集検収入（単価×実施人員）への依存度が高いことを示している。例えば昭和六十三年年度の料金に対し、平成二年度の比率で二二％しか伸びていない。一年当りにするとわずかに四％である。受診者数も厚生省の健康マップで同様の比率を計算してみると六十一年度と六十三年年度の比で五・一％しか伸びていない。これでは、インフレ傾向にある最近の経費増を吸収することは不可能で、

ドック胃検診 243万に 日本病院会調べ



胃集検の都市受診者の低迷が問題にされながら、ほとんど対策らしい対策が講じられないでいる間に、短期人間ドック受診者数が、昭和五十七年から平成元年までの七年間に倍増に増加して、ほぼ倍増した。（図参照）

日本病院会の調べによると、平成二年三月現在、人間ドック実施機関は五〇八、経営主体は医療法人が一八二でトップ。

日病指定病院とその他日病会員病院（カッコで示した数字）の平成元年一月から十二月までの利用者数は次の通り。

短期ドック 二三四、二五七（七四、五四三）
外来ドック 三九二、九〇八（五二〇七、五二七）

これだけの合計が、二百四十三万三千五百八十七人に達している、この中には当然、胃集検も含まれているので、老健法の胃集検受診者数の二分の一に相当する数を入間ドックと部分検診が実施している。

これらの受診者は都市部が多いことは、病院の設置状況を考えれば、十分推測できるので、すでに胃集検は、車集検は町村部、人間ドックは都市部と二分化された体制が実態としてでき上ってきているとみていいだろう。

取材の帰り、新潟駅の幹線改札口前の軽喫茶室でミルクを注文した。中年の女性がバックから牛乳を鍋に入れ、ガス台にかけミルクカップに入れてカウンターに出した。その間約一分。小せ二入れから、百玉玉二個と十円銅貨三枚出して支払したが、そのとき、この金額に引かかるものがあつた。電車が走り出して湯沢駅近くになって、やっと思ひ出した。

胃集検料金研究班がまとめている間接X線写真一人分の読影料と同じ金額なのである。それから、この金額は安いのか、高いのか、精度管理は盛んに問題にされているのに、この金額がいくらでも問題にされないで来た現況に思いを巡らせてみた。

第一に、胃がんかどうかの重大な診断料が、ミルク一杯の代金と同じとは、お粗末さかげんが頭に浮んで受診者の信頼と納得が得られるかどうか。第二は、こんな金額で医師が本気で読影しているのかどうか。大学の医局でアルバイト読影の風景が眼の前をちらついていた。東京都がん検診センターの西沢護所長の報告によるとX線写真による胃がん発見率は内診鏡の六分の一とか。その原因の一つはこれにあるのかも思った。

一方、医師の読影をみていると一人に約五秒。一分間に十二人。一時間に七百二十人、二百三十円でも十六万五千六百円になる。これでは高過ぎるから、もっと安くてもいいではないかとの議論をしたことがあるが、この調子だとピカソの絵具代はダイヤ以上になる。

認定技師は大賛成 原・菅原医師シンポで

「現在、私が胃集検でもっとも頭を悩ましているのは、経年受診者にあるとき突然でくる噴門部の進行がんとスキルス。これには

動的異常の中から異常を静的画像に固定する技術が必要と考えています。これを担当するのは技師ですから、認定技師はぜひ必要」と強調した。

調したのは、新潟県厚生連長岡中央総合病院の原敬治放射線科医長。第二三回放射線技師部会（石渡良徳会長）のシンポ「なぜ認定技師が必要か」の中の発言で、さらに「認定技師はかなり厳しくした制度にする必要がある（認定技師の資格を得たら）その技師は誇りを

もって仕事に当たってもらいたい」と思っている。認定技師制度は必要であろうと考えている。技術的なことだけを優先するというのではなく、社会的要請から必要である。胃集検が始まって三十年にもなるのに、なぜこの問題が（組上に）上らなかつたのかと思つています」と、認定技師制度をつくることに積極的な前向きな姿勢を示した。

また、「年間の胃集検受診者五百万人のうち、三百万人を行っている全国

本対ガン協会の支部には、四百人くらいの技師がいるわけだが、本部の中にも放射線技師の集まりがない、ただやればよい、という恰好だけが目立ちます」と、組織のあり方も問題にした。胃集検をほんとうに理解し、放射線技師といふ言葉になって、第一線で活躍している医師は、両手を挙げて認定技師をつくることに賛成している。放射線技師は、この事実にもっと自信をもつて、誰かが認定技師制度をつくり誰かが認定してくれ、そんな他人ごとのような姿勢をとらずに、これは自分たちの問題だから、自分たちでつくるべきであろう。

放射線技師の世界は、職人の世界であるが、それに役人的感覚、労働組合的の自虐性などが混在している。認定技師への陥穽

「身分法」などという言葉がすぐ飛び出して、議論を混乱させてしまう。認定技師が、直ちに階級性の導入とか、差別に繋がると、等の精神に反するとなる。この考え方、の裏にある、みんな怠り、認定技師への陥穽

認定技師への陥穽

認定技師への陥穽

実地医家のための
**胃X線読影の
ワンポイントアドバイス**

国立がんセンター病院院長 市川平三郎 監修
大阪桜橋武田診療所所長 武田 恭子 他編

キーワード、基礎知識・用語解説、そしてワンポイントアドバイスとわかりやすい構成で綴つたまったく新しいタイプの本。

胃X線写真読影という作業は誰でもがやっていますが、誰でも判っているような気になるものだが、同じ写真を見ても、人によって随分と違った考え方をしている。本書は研究会のカンファレンスの内容をまとめたもので国立がんセンター病院院長の市川平三郎先生のアドバイスを数多くの症例をまじえて紹介。討論の会話は関西弁のまま臨場感をだした。

金原出版 〒113-91 東京都文京区湯島2-31-14
電話(30)811-7184

B5判 240頁 300図 定価12,000円
※消費税・別

TOSHIBA 集団検診用として開発した、
インバータ・ジェネレータを採用。

胃腸集検用X線システム

- X線高電圧装置に集団検診用として新たに開発したインバータ・ジェネレータを採用。
- 省エネルギー、省スペースタイプのX線装置です。
- 検診効率を一層向上させるABC、AEC、ATR、オートアイリスなど多くの自動制御機構を標準装備。
- 操作性に優れた透視撮影台と併せて、より効率的に集団検診が行えます。さらに、スーパーメタルI.I.、カーボンファイバー天板など、鮮明な画像を得るためにも東芝独自の先進技術を投入、価値ある検診を実現します。

オーバーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-500A
アンダーテーブルタイプ 間接用透視撮影台 DTP-600A

株式会社 **東芝・東芝メディカル株式会社**
東京都文京区本郷3丁目26番5号 ☎113 ☎03(818)2111(総合案内)
医療と健康に先端技術を……東芝メディカル

放射線技師部会



田中芳文技師

まったく無名だった田中芳文が、消化管撮影の放射線技師として脚光を浴びたのは、昨年四月、岐阜市で行われた胃X線写真の評価展示で、優秀賞を受賞したときである。

運びも卒がない。見事というか、鮮やかというか、感心させられることが多い。しかし、その演者のその後、その動向をみていると、研究を深める努力している形跡が、残念ながらみられない。

二市(新潟県新発田市と豊栄市)北蒲原郡が六町三村、それに東蒲原郡の二町二村、村上市と岩船郡の二町四村を業務範囲としている。人口は合計で二四万六千。これに対し事務局長以

撮影のツボを知っている技師・田中芳文

要するに作文の名手だけ、恰好がよかつただけのことである。こんな演者に飽き飽きさせられているところに、田中のような中味のある発言にぶつかると、「この男でよい写真を撮るには、高濃

度バリウムの使用。空気量を多めにするため発泡剤は六割。ローリングは二回転を最低に、受診者に合った方法で行い、起倒台の角度を巧に操作して、バリウムの十二指腸への抜け、小腸との重なりを防ぐ。読影医が見易い撮影順序で、二重造影正面像からはじめるが五枚目の右側臥位二重造影像の次に立位正面で観察を

田中は、五種類の指示を入力して、これならば何人撮影しても、技師の音が荒らぐことがない、と説明してくれた。発明はまだある。脱衣籠の近くに小さな平台

のたない場合は立位第一斜位像の撮影をして終わる。追加のある場合は、十二指腸の重なりを避けて撮る。従っていつでも七枚撮影とは限らない。

観察体位を入れたところなどいかに田中らしい発明といえよう。実際に検診車に乗せてもらって、撮影手技を見せてもらった。透視台には、三〇〇ほどのポリウレタンマットが

田中が、九月八日、横浜で開催された第二三回放射線技師部会(会長石渡良徳技師)のパネル「バリウム付着のための体位変換」のパネリストとして登場。きいていると、憎いほど

田中が、九月八日、横浜で開催された第二三回放射線技師部会(会長石渡良徳技師)のパネル「バリウム付着のための体位変換」のパネリストとして登場。きいていると、憎いほど

田中の話は、淡々としただ中に、「よい写真を撮るんだ」との熱気が感じられる。その熱気を空転させないで、生かそう、生かそうとしていくのが技師長の田中一夫だ。田中は田中一人をエキスパートにするのではなく、技師全体の水準をいかに高くするの心を砕いているようだ。

厚生省の外郭団体である財団法人厚生統計協会発行の資料誌、「国民衛生の動向」にちよつとした異変が起きた。医療関係者の中で、診療放射線技師は、その他の医療関係者の中の一職種としてひとまとめにくくられていたのである。

斎藤裕久技師に研究助成 国立横浜病院斎藤裕久技師が、平成二年度の大和ヘルス財団の研究助成を受けることが、このほど決定した。研究テーマは「胃がん

放射線技師 やっと幕下筆頭に 放射線技師・臨床検査技師がそろって並び理学療法士・作業療法士・視能訓練士などを追いついた。つまり幕下筆頭。慶賀にたえない。

分かれる。医療関係者の歯科衛生士、歯科技工士で、最後がその他の医療関係者。医療関係者の養成確保と業務では、理学療法士・作業療法士とつづき、医療関係者養成の最近の動向となつていたのが、一九八九年版から看護職員の次にその他の医療関係職種ながら、その第一位に診療放射線技師・臨床検査技師がそろって並び理学療法士・作業療法士・視能訓練士などを追いついた。つまり幕下筆頭。慶賀にたえない。

天から降ってきた「市川賞」 会員はビックリ仰天 受賞の秘訣はこれだ!



山田治三技師

突然、天から降ってきたように、第一回「市川賞」受賞が決つて、びっくりしたのは、東信「胃の会」の事務局長山田治三技師(佐久総合病院)。



左から古川、相馬、佐々木、佐藤技師

放射線技師の自主的勉強会は埋れ火に似ている。覆われていた灰を除いて、少

佐々木日誌が語る 茨城消友会の学習経歴

知らせる努力をすれ、よくても悪くても、あそこは「胃の会ニュース」の発行である。現代はマスコミの時代である。知らせなければ、どんな事件も無かつたことと同じになる。逆に、刻々と

この間の経緯については佐々木技師長の十余冊の日誌に詳しく記録されている。現在、県メディカルセンターの相馬勇七会長のもとに会員は三十名。六十一年八月の第五〇回記念勉強会に

課長、菅谷行男、茨城県メディカルセンター主任技師(当時)が発起人となり、毎月一回、夜六時から九時まで、輪読、症例検討及び講師を招いての講演会などを行つていく。

日立X線装置の事故 安全操作の教訓に

事故は思わぬところで起こるもの。横浜・港北保健所の間接X線映像装置落下事故を起した「日立製TDM-A5」には三重の安全検出器が設けられてい

る。タッチ検出器(圧力作動力二六kgf)、圧力検出器(同八九kgf)、過圧検出器(同四一八kgf)であるが、映像装置の距離を調節する駆動機構

このような作業を行えば、読影力はきつと上達するのは、国立がんセンター市川平三郎・名誉院長の話。この論法を胃がんの病変分類の象徴的な症例を集めて、放射線技師のために平易に解説したのが、「上部消化管X線撮影ノート」。

西暦2001年、癌は……。

UFTは、新しい配合理論により 癌Selective Toxicityを高めた抗癌剤です。

抗悪性腫瘍剤 健保適用

UFT UFT-1 カフェル

大鵬薬品工業株式会社 TAINO 千101 東京都千代田区神田錦町1-27

遂に出た 胃集検の思想を語る医師

医師も技師も保健婦も この発言に耳を傾けよ

太平洋戦争前は天皇を中心とする皇国史観が、わが国を色に染めていた。敗戦後は極東軍事裁判史観の上にマルクス主義が乗って進歩的な学者、知識人がわが世の春を謳歌して来た。その雲行きが、ソ連のベレストロイカとベルリンの壁崩壊以来すっかり変わってきた。「ほんとうの時代がきた」と、気の早いマスコミは、戦後四十五年間の風潮を苦々しく思ってきた集団に対して、エールを送り始めた。

胃集検の世界にも、「これでいいのか」との懐疑感が漂いはじめているときに「どうだ。ひとつ考え直してみようではないか」と提言した医師が現われた。技術論一辺倒で押し切ってきた世界に、はじめて、「思想」を持ち込んで来た。これは、画期的なことといえる。大げさにいえば、胃集検の未来像も二重造影法

論点の置き方を学べ

丸山所長は、見逃しのチエックについてシステムを作ったとき、「他の医師にやってもよろうにする」とその医師の恥さらしになるというので、反発をかいまして、医師にしてそうであるが、自分達の身を置いて

丸山所長は、見逃しのチエックについてシステムを作ったとき、「他の医師にやってもよろうにする」とその医師の恥さらしになるというので、反発をかいまして、医師にしてそうであるが、自分達の身を置いて

これから消化管のバリウム診断は、医師にかわって放射線技師が、全面的に担当すべきである。

丸山 雅一

ドラマチックな感動 尾子前総婦長が披露

癌研病院に四十四年間、看護婦として勤務して来たので、と前置きして、札幌で開催された日ガン平成二年度ガン征圧全国大会のシンポ「がん予防・みんなで考える」で、入院患者の事例報告をしたのは、尾子きよえ・前看護婦総長。当時、四十七歳のFさんは、病期がかなり進んだ乳がん患者。手術が成功して一週間ほどで退院。その後は外来受診をつづけて、七十七歳で他の疾患で他界するまで乳がんの再発はなかった。がんの再発はなかった。がんの再発はなかった。がんの再発はなかった。

図書室

予防医療機関の姿を書いた「高層街」

書名が「高層街」とくる著者は、あの名作「高層の死角」や「超高層ホテル殺人事件」、「大都会」などを書いた森村誠一の名が浮かぶ。一方、書名を隠して著者「半村良」とくれば直木賞受賞作「雨やどり」に代表される夜の酒場の女と男の人生の哀愁を滲ませた物語りが思い出される。

退廃の中にいる自分

「確信をもって、自己主張を貫く」。丸山所長の言葉を借りれば、「またいつかの毒舌か」としか受けとれないのは日本社会の後進性かも知れないが、丸山所長は、昭和三十八年から四十一年のインテリ闘争を戦いぬいた気骨が秘められていることを見捨てたくないものだ。

大腸集検成立の視点 国立がんセンター北条医長が見解

丸山発言とともに、集検に対する思想的重厚な発言をしたのが、国立がんセンター北条慶一・外科医長。第四〇回地方会（川口良平会長）のシンポ「大腸集検の方法と成績」の特別発言である。結論を先に書けば「批判に耐える精度の高い大腸集検をやろう」ということである。北条医長は、考え方の大枠として、大腸集検は有効か。方法論はどうか。精検の受け入れ体制は十分かの三点を示した。

投稿される方へ

本紙はできるだけ多くの読者の意見を掲載したいと考えています。投稿は主張・提言・体験談、胃集検情報などのほか、詩、短歌、俳句、写真なども歓迎します。

編集後記

▽第一回「市川賞」を長野県「東信胃の会」が受賞した。受けるものが受けたとの感があり、目出度い。五年間毎月休むことなくつづけた研究会とそれをユニークな文章で報じた胃の会ニュースが、アベ評価されたもの。現代は情報化の時代。知らせることの大切さを痛感する。▽特集に「胃集検を検診する」を取り上げた。前号は期せずして放射線技師特集

漢方を科学する ツムラ

胃炎に

胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすい場合に

リック シトワ
43 ツムラ六君子湯
エキス顆粒(医療用) (健保適用)

- 食欲不振・心窩部痛などの自覚症状、内視鏡所見においてすぐれた改善効果が報告されています。
- 慢性胃炎の急性増悪期にみられる胃粘膜のびらんに対し、すぐれた改善効果を示します。
- 60歳以上の高齢者におけるすぐれた有用性が報告されています。
- 胃粘膜防御作用を有します。

■効能・効果
胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいもの次の諸症：胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
*使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

株式会社ツムラ ●本社・医薬事業部：〒102 東京都千代田区二番町12番地7 ☎03(221)0001代

胃集検用硫酸バリウム

Baritop 75	75%V%
90	90%V%
100	100%V%
Balgin Sゾル3号	100%V%
S Y	89%V%
S 4号	80%V%
S 5号	65%V%

バルギン発泡顆粒 2g・2.5g・3g

Kaigen 株式会社カイゲン
本社 大阪市東区道修町3丁目9番地
東京・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島

の形になったので、編集委員会では「医師をやろう」となったもの。この特集原稿を読んだ永嶋新事務局長「いろいろ書いてあるが、要するに学会のロートル理事はやめろ」と言うことだ。陰の話題にならないこと。陰の話題にならないこと。陰の話題にならないこと。

▽十分足らずであったが、第二三回放射線技師部会の丸山雅一発言と第四〇回地方会の北条慶一発言は光った。これを見逃してはダメだ。(萩原)

厚生連長岡中央総合病院 原 敬治
東京都予防医学協会 福田 ジュン
神奈川県予防医学協会 鈴木 信吾
東京都立台東病院 大槻 清孝
国立東京第二病院 大橋 秀一

◎編集委員
東京都江戸川区医師会 神保 勝一
千葉県がんセンター 林 学
茨城県総合健診協会 石川 和正
千葉県対がん協会 高田 貞市
調布市役所 小林 ユキ子